

令和6年度愛媛県愛護班連絡協議会定期総会 教育長祝辞

令和6年5月30日（木）
愛媛県生涯学習センター

本日、県内各地から、役員並びに指導者の皆様がお集まりになり、令和6年度愛媛県愛護班連絡協議会定期総会が開催されますことを心からお喜び申し上げます。

また、皆様方には、平素から愛護班活動等を通じて、青少年の健全育成に格別の御尽力をいただいておりますことを、この場をお借りして厚くお礼申し上げます。

さて、先月17日に愛媛県内で最大震度6弱を観測した地震の発生は、皆様記憶に新しいことと思います。今回の地震は、改めて日頃の備えの大切さを認識する機会になりましたが、宇和島市の小学校では、早速、自分たちの生活環境を調べ、考えるワークショップに取り組んだと聞いております。

こうした「自分たちの地域は自分たちで守る」取組は、子どもたちが地域を知り、地域とのつながりづくりに通じるものであり、地域住民の連帯意識を高め、良いコミュニティづくりを推進するうえでも重要なものだと思います。

現在のように、先を見通すことが難しい時代においては、不測の事態に動じることなく、自らの発想と力で課題を乗り越えられる、たくましい子どもたちを育成することが重要であり、県におきましても、学校教育はもとより、幅広い地域の皆様の参画の下、社会総がかりで子どもたちの豊かな学びを支える体制づくりに取り組んでまいりたいと考えております。

このような中、皆様方愛護班におかれましては、県内各地で、学校・保護者・地域・企業と連携を図る要となり、様々な体験活動や奉仕活動、世代間交流などを通じて、地域住民の連帯意識の醸成とともに、子ども

たちの豊かな人間性や社会で生きる力の育成に御尽力いただき、誠に心強く思っております。

どうか皆様方には、引き続き愛護班活動の更なる活性化に御尽力いただき、青少年の健全育成と愛顔あふれる愛媛県の実現に、一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

終わりにになりましたが、愛媛県愛護班連絡協議会のますますの御発展と、皆様方の御健勝、御活躍を心より祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。